



## 石鎚クライミングパークSAIJO

「リード」「ボルダリング」と聞いて、何のことか思い浮かぶでしょうか？皆さまご存じのとおり、平成29年9月30日から11日間の日程でえひめ国体が開催されます。西条市では、サッカー(少年男子)、ハンドボール(成年男女)、軟式野球(成年男子)、ソフトボール(少年女子)、山岳(全種別)の5競技を実施します。この中の山岳競技の種目名が、「リード」と「ボルダリング」です。

「リード」は、高さ12メートル以上の人工壁を命綱(ロープ)で確保された状態で登る競技です。

「ボルダリング」は、高さ5メートル以内の人工壁をロープを使わないで登る競技です。安全確保のために、床面は厚いマットを敷き詰めています。人工壁は、でこぼこしたカラフルな突起物が多様な形で取り付けられており、テレビ番組などで見たことがある方もいるかもしれません。

かく言う私も、西条市での山岳競技の実施が話題になるまでは、山岳競技とは「重い荷物を背負って、山歩きのタイムを競う」ものと理解していました。これは縦走競技といって、平成19年開催の秋田国体までは山岳競技の一種目だったもので、翌年の大分国体からは、この「縦走」競技から「ボルダリング」競技に、それまでの「クライミング」競技が「リード」競技に代わっています。

この競技構成になってから、まだ日も浅く、全国でも現在の2種目に対応した練習環境が十分ではないようです。しかし、幸いなことに、今回、西条市での山岳競技の開催決定によって、西条西部公園(氷見)に、全国に誇れる立派なクライミング施設を整備することができました。

5月10日(日)には体験教室などを盛り込んだオープニングイベントなどを開催し、いよいよ15日(金)にオープンします。ぜひ多くの人に訪れていただき、体験してほしいと思います。

国体が本県で開催されるのは、1953(昭和28)年に四国4県で共同開催して以来、64年ぶりです。

ふるさとの選手が活躍し、西条市を大いにアピールしてくれることでしょう。そして、このえひめ国体を契機に、西日本最高峰の石鎚、そして、その麓の充実した山岳競技施設がそれぞれ末永く愛されるとともに、西条市を訪れる人が増えることを願っています。



山岳競技体験教室でのボルダリング体験

## ようこそ市長室・移動市長室へ

市長が、市民の皆さんの声を直接お聞きします。皆様のご参加をお待ちしています。

- 対象 市内各地域で活動する自治会などのグループや団体  
※1グループ当たり30分から1時間程度
- 日時・場所 ○5月14日(木) 9時～ 丹原総合支所 ○5月14日(木) 13時30分～ 小松総合支所  
○5月15日(金) 9時～ 本庁 ○5月15日(金) 13時30分～ 東予総合支所
- 参加方法 各開催日の1週間前までに、本庁広報広聴課、または参加を希望される各総合支所総務課へ申し込みが必要です。各場所3団体程度を予定。申し込み多数の場合は先着順。
- 申込先 ○市庁舎新館1階広報広聴課 広聴係 TEL0897-52-1243  
○東予総合支所総務課 総務調整係 TEL0898-64-2700  
○丹原総合支所総務課 総務調整係 TEL0898-68-7300  
○小松総合支所総務課 総務調整係 TEL0898-72-2111

